

# 例会報告

第2180回例会報告議事録

日時 22年12月21日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：なし

## 会長挨拶

塩毛会長



今年最後の例会という事で、半年間振り返ってみます。私事ですが、いきなり厳しそうなガバナー訪問があるということで、とりあえず、いろんな行事を日程に従ってこなして来たという感じです。独自性を何も出せずに、ただ半年こなしてきたという気持ちです。できれば、残りの半期は何らかの独自性を出して行ければなあと思っております。

提案していただく事は大変ありがたいことですので、皆様お気づきの点がありましたら、どんどん提案していただければと思います。

尾上先生からは、例会時間や3分間卓話などのご提案をいただきました。昔は3分間スピーチというものがあったそうです。例会の時間が少し余るときなど、指名でも任意でも簡単なスピーチをしていただくのも一案だと思います。尾上先生から、結婚記念日には色紙のようなものも良いのではないか、というご提案もいただきました。ご本人というより奥様に宛てて、寄せ書きをしてお渡しするというのも実施できればと思っております。

「ロータリーの十得」というものをご存知ですか。

1. 交流関係が広がる。
2. 常識が広がる。
3. 行儀が良くなる。
4. ほがらかになる。
5. 社交的になる。
6. 顔に品が出てくる。
7. 几帳面になる。
8. 話題が豊富になる。
9. 健康になる。
10. 家族が喜ぶ。

今更ながら色々な本を読むと、良い事が書いてあるなあ、こうならなきゃいかなあと感じた次第です。

もうひとつ、「ロータリーの効用」というのが7つあります。

1. ロータリーは心の友をつくる。
2. ロータリーは人をつくる。
3. ロータリーは信用をつくる。
4. ロータリーは感動をつくる。
5. ロータリーは夢をつくる。
6. ロータリーは青春をつくる。
7. ロータリーは平和をつくる。

こういうことも、自分の行動に照らして、自分も姿勢を律して行かないといけないと感じましたので、発表させていただきました。ありがとうございました。



小野会員 尾上会員 酒井会員



湯下会員 植崎会員



米田会員 栗原会員

## 親睦活動委員会報告

松本親睦委員長



1月11日(火)に湖北台のポアロで新年会を行ないます。  
ご家族皆様でどうぞご参加ください。  
2月ないし4月頃に親睦旅行を検討しております。

## 出席報告

宮本出席委員長

出席率77.8%

## ロータリー財団委員会報告

今井会員



ロータリーの学友会のクリスマスパーティを12月12日夕方4時より千葉で行ないました。総会も行なわれ、会則の変更の話もありました。国際親善留学生で卒業された方は、学友会の仕事をしていただくということが前提だそうなのですが、昨今、仕事や家族等の関係で役員をやる方がいないそうで、会則に1項目「奨学生終了後に役員になること」という文章を入れましょうという提案がありました。ロータリーのメンバーより、義務づけるのはいかがなものかという意見があり、「原則として、役員についていただく」という柔らかな表現に訂正され決まりました。

ラシド君もアメリカ留学終了後、彼の場合は自国で頑張られることと思います。山川さんは副会長さんを頑張っておられます。

ここで言うのもあれですけども、私事ですが、来年5月にはおじいちゃんになる予定です。これようやく、他の人に追いつくようになったなという感じです。ご報告させていただきます。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
今井会員	長女に初孫が5月頃出来る予定です。	5,000円
	当日計	5,000円
	今期累計	237,000円

## 幹事報告

小池幹事



・成田RCより創立50周年記念ゴルフ大会のお誘い  
3月17日(木)開催



白石会員 今井会員 鈴木会員



星野会員 渋谷会員



松本会員 野田会員



正月のことも話そうかなと思います。

明日は一年で一番日が短い冬至で、お年寄りの話だと、明日から昼一目ずつ日が伸びて行くということです。

お正月に門松を立てるのは、お正月様を迎えるためです。松がお正月様のよりしろになるのだそうです。昔は、門松の所に三が日ちゃんとお供えものをしていました。

お年玉というのは昔はお餅だったそうで、おまえは3歳だから3個だ、という風にしていました。

お正月飾りはずすのは、鏡開きとは別に全国的に大体17日です。15日の小正月をお祝いした後に、「どんどやき」といって、子どもがしめ縄を集め、小屋を建て、竹を立てて、お炊き上げをします。私がPTAの会長の時に、どんどやきをやってはどうかと言ってから、今も17日に第3小学校の校庭でやっています。そこでお餅をついて子ども達に食べさせています。

よくお宮さんとかで、木の枝に白い丸い飾り物が売っていますが、一つは繭玉と言って豊作を願ったもので、もう一つは餅花と言って、やはり豊作を願ったものです。

この辺で有名なのは沼南の烏びしゃがありますが、これは烏に害がないようにという意味があるそうです。

せっかくめでたい話ですから、結婚式の話もしてみたいと思います。

昔すずきや本店のマスターから聞いたのですが、結納の時に「鯉合わせ」という、「鯉の腹合わせ」をやるのだそうです。もともとは家庭でやったそうで、神主はのりとを上げて出て、酒つぎの子が三三九度をして、床を敷いて、やっちゃったそうです。媒酌人に婚儀の儀が終わりましたと報告して、それから披露宴をしたそうです。それを「鯉の腹合わせ」というのだそうです。それは神聖な儀式だったそうです。

「二礼二拍手一礼」というのは相手が神様だから二礼です。拍手は、神様の場合は音を立てますが、葬儀の場合は音を立てません。出雲大社はいざなぎ、いざなみの命(みこと)さん二体を祀っているので2倍の4礼です。お伊勢さんの場合は、8回おじぎして、8回拍手ですから忙しいです。

お願いは、二礼して二拍して、その時にします。

神葬祭の場合は、音を立てて手ばたきしません。このごろ、戒名がなくて安いから神葬祭でやりたいなんていうこともあります。

10月は神無月と言って、出雲さんに神様が集まりますが、天照大神さんは行きません。

お稲荷さんというのは、衣食住を司る神様がお祭神ですが、それにプラス商売繁盛がはいつたので、よくデパートの屋上とかに祀ってあります。

景気が良い頃は、お賽銭箱に会社で十何万等の小切手が入っていることがありましたが、今はありません。

つたない話で時間になりました。ありがとうございました。

ロータリーの友 事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)  
メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。